

名古屋丸の内ロータリークラブ  
Nagoya Marunouchi Rotary Club  
**Weekly Report**

例会会場：名古屋クレストンホテル  
(TEL : 052-264-8000)  
例会曜日：木曜日 12 時 30 分  
クラブ会報広報委員長：山崎 彰子  
HP : <http://nagoya-marunouchi-rc.org/>

2022-23 年度 R.I. テーマ  
会長：ジェニファー E・ジョーンズ



承認  
会長  
幹事  
事務局

1995.03.28  
武山 卓史  
加藤 豊  
名古屋クレストンホテル  
1007 号  
名古屋市中区栄 3-29-1

TEL 052-263-1324  
FAX 052-263-0730  
E-mail [seinan1@fancy.ocn.ne.jp](mailto:seinan1@fancy.ocn.ne.jp)

武山卓史会長 年度目標 : 「ロータリークラブは素晴らしい！」 自分と周りが笑顔でつながるクラブを目指して

第 1192 回 例会 No. 1 令和 4 年 7 月 7 日 (木)

■ロータリーソング 「君が代」「奉仕の理想」  
■出席報告 会員43名中23名出席  
■出席率 57.50% 出席計算人数40名  
■スピーカー 会長・幹事

会長挨拶

武山卓史



今年度から会長を仰せ付けられました武山でございます。よろしくお願ひいたします。  
会長挨拶と言うことで、僕が幹事の頃に他のクラブで「会長挨拶に命をかけている」という方がいて何を話したらいいのかとすごく悩みまして、籠橋ガバナーと話す機会があり「会長挨拶と言うのは毎回ロータリーのことを話していけばいいんですか」と聞きましたら、「とんでもない自分の職業のことを話さない」と言われました。職業のこともこれから話していきたいと思いますが、僕がロータリーに入ったきっかけから短く話していきます。2012 年度の藤田会長の時に、僕はゲストで連れられて、次の西川会長の時に新入会員と言うことをすごくよく覚えてます。知り合いの弁護士さんがいまして、法律のことが聞きたくて、その方に仕事場から電話をしたんです。親切な弁護士さんで、結構長い間 40 分ぐらい、手取り足取り教えていただき、「ありがとうございました」と言って切ったんです。そしたら嫁さんが「今の弁護士さん？」と言うのでそうだといいましたら、「40 分もしゃべってタダなの？お金いらなの？絶対後から何かあるよ。タダと言うのが一番怖いんだから」と。その 20 分後にその弁護士さんから電話がありまして「ロータリークラブと言うのに入らないか」と言うんです。長谷川さんと言う弁護士さんですけど。


それは断れないということになりまして、皆さんそういうのを断れなくて受けるんだろなあと思いました。その後長谷川先生の事務所へ伺ったときに女性の事務員さんが「ロータリーにはいられるんですね？ふふふ」と笑われました。結構珍しかったみたいですが、それがきっかけで長谷川先生に連れられて参りました。その時の藤田会長が輝いていてすごくインパクトがありました。「あの方はすごく社会的に地位のあるおじさんなんだ」と思いました。すごく澆漓としていて「僕は、ロータリーに入ってから子供が 1 人増えました」と仰ってびっくりしましたが、僕は子供は増えませんでした。そういつたきっかけですとやっています、田島年度に幹事をやらせていただきました、そして今、会長と言うことです。今年の幹事は加藤さんで、先ほど新入会員のオリエンテーションをやってみえたんですが、20 分ぐらいずっとしゃべられて、僕も勉強になりました。新入会員のオリエンテーションで、あんなに素晴らしいものは見たことがない。僕の時はほんとに「錦に行く飲み代が増えるよ」とか「イエスかはいかどっちかだよ」と言われた事しか覚えていないんですが、松尾さんなんですけど(笑)

(加藤さんは) 本当にすごく安心だなと。この年度は加藤さんがバリバリとやってくれる。僕は黙ってついていけばいいのかなと思っています。とりとめのない話でしたがこれから 1 年どうぞよろしくお願いいたします。

ニコBOX

- 新年度が始まりました、皆様、どうぞ宜しくお願い致します。  
亀井、川原、水野、石井 立石、後藤、西川、田中、磯部、今村、田島、河原、堀江俊道、山崎 (敬称略)
- 加藤幹事 本日より新年度です。宜しくお願い致します。
- 松尾さん 会長エレクトに就任しました。
- 岩田さん 社会奉仕委員長になりました。
- 高橋さん ロータリー研修委員長です。よろしくお願いします。
- 黒田さん IT 委員長になりました。よろしくお願いします。
- 藤田さん 今日は七夕です！
- 立石さん 昨夜、久しぶりにリンちゃんとラインしました。NS ソリューションズという日本製鉄グループの子会社の人事部で働いているそうです。
- 出口さん 本日より丸の内ロータリー様でお世話になります。宜しくお願い致します。

本日合計 97,000 円

7月の祝福			
誕生日		結婚記念日	
3日	石井 光さん	16日	宮崎さん
7日	佐久間静憲さん		
13日	長谷川龍伸さん		
16日	山崎彰子さん 有沢祥子さん		

**直前会長・幹事章 贈呈**  
**亀井克典さん 松尾雄二郎さん**



武山会長より、お二人に直前会長・幹事章を贈呈致しました。一年間ありがとうございました。

**入会式**

**出口雅士さん**  
 横田佳奈さんの後任者で入会されました。宜しくお願い致します。



新会員紹介		
	氏名	出口雅士
	紹介者	武山卓史 横田佳奈
	職業分類	証券会社
	生年月日	1981年8月16日
	趣味	サウナ
事業所	東海東京証券株式会社 450-6433 名古屋市中村区名駅 3-28-12-33 階 TEL 052-588-6888 FAX 052-588-6896	

**マルチプルポールハリスフェロー表彰**

川原弘久さん



ロータリー財団年次寄付にご協力頂きました 川原弘久さんにマルチプルポールハリスフェローレベル8の記念品を贈呈しました。

**クラブフォーラム 年度方針**



**幹事 加藤 豊**  
 年度方針を私からお話いたします。今年度の年度方針というか、私は幹事の立場ですので。会長の言いつけを守って、会長の熱い思いを実現していくのが私の役目だと考えております。

武山会長とお話いたしました、「一番大切にしようね」と話しているところが、ノーマライゼーションと言うことになります。基本的には私どもロータリークラブは、根っここのところに職業奉仕と言うものがあって、私どものなりわいを大切に。そのなりわいを発展させることによって人類社会に貢献していこうというのがロータリアンの本来の姿であると考えております。もちろん国際奉仕ですとか、社会奉仕ですとか、そういったものが枝葉としてくっついているわけです。その根っこになる私どもの職業というものがしっかりしていないといけないと考えております。そんな中でぜひ今年企画して参りたいと考えているのは、各会員の方がどんななりわいをしておられるのか、どんな事業を営んでおられて、このアフターコロナに向けてこういったビジョンを持っておられるのか、そういったような話を、お一人あたり10分程度でお話いただけないかなと考えております。

私ロータリーに入会してからもう5年以上になるわけですが、残念ながらこちらロータリーに入会してから、それぞれの方がどんなお仕事をされているのか詳しく知る機会があまりなかったように思います。そのうちの2年間のこのコロナでしたのでしょうがないわけなんです、せっかく世間がアフターコロナに向けて動いていますので、そういっ



た流れの中で、私どもも原点に立ち返って、会員の方々が  
どういうお仕事をしているのかと言うことを、ぜひお聞き  
したいと考えております。

仕事についてそんなに話す事はないと言う方は、お仕事の  
ことに限りませんので、例えば生まれ育ちだとか、これま  
での人生がどうだとかそういったお話をしていただいても  
全然結構でございます。スライドを使っていただいてもい  
ただかなくても結構でございますので、10分程度でお話し  
していただければなあと考えております。一応ですね、そ  
れぞれの方にお声掛けをして、理事会に出席した方を中心  
に声をしまして ご覧のような日程で予定を組んでおりま  
す。各自ご確認いただきまして、もちろん例会の前に、ど  
なたがお話しになるかと言う事は、あらかじめ私の方から  
お電話か何かいたします。第一回は山崎さんがプログラム  
委員長なので、先陣を切っていただきたいなと思っております。私も第一回の時にお話をしたかったんですが、フィンランドの女の子の交換留学プログラムが近々に迫っておりますので、こちらのほうの話を10分ほどさせていただきます。

10月27日まで予定は決まっておりますので、現在の卓話の  
予定は年内概ね決まってきます。

皆さんのお手元に本年度のクラブ計画書が配られていると  
思います。こちらのクラブ計画書、本来でしたら今年の第1  
回目のアッセンブリーを行って、それぞれの委員の方から  
事業計画についてお話を言うのが本来でございます。ただ  
そのアッセンブリーで事業計画を話すと、アッセンブリー  
に出ている方しか事業計画を知らないということになりま  
すし、ガバナー補佐が来られますので、そのガバナー補佐  
がこられたときに、今日のお話しと全く同じ話しをアッセン  
ブリーでやらないといけないということで、ちょっと無駄  
ではないかと言うことがありまして、前年度の最終理事  
会でご承認をいただきまして、第1回目のアッセンブリー  
と第2回目のアッセンブリーを統合して、次回のガバナー  
補佐が来られる時に、第一回目のアッセンブリーとする  
ことにしました。今日は各委員長の方にかわりまして、私  
の方からそれぞれの委員会の事業について簡単にお話しいた  
します。

#### クラブ奉仕委員会

松尾さんと今村さんに委員長と副委員長をお願いして  
おります。こちらの事業計画なんですけど、去年できた同好  
会で「美食の会」というのがあるんですけども、コロナ禍で  
残念ながら実行できておりませんので、今年度は行うと言  
うことです。今回、マラソン同好会が新設されたので皆  
さんマラソンする方はお気軽にご参加下さい。

同好会の活動が増えましたので、去年60,000円の予算だ  
てでしたが今年度は70,000円の予算だてとなっております。

#### プログラム・クラブ会報広報委員会

委員長山崎さん副院長小菅さんをお願いしております。事  
業計画と予算は例年通りになっています。

#### 親睦活動・出席委員会

委員長は堀江さん、副院長は宮崎さんをお願いして  
おります。既に決まっている活動としまして、夏の親睦旅行  
例会が8月21日 ひるがの高原牧歌の里で行われます。

クリスマス家族例会 12月17日 18時半から名古屋クレ  
ストンホテルで。

中止になっていた岡山丸の内ロータリークラブの交流例  
会が、令和5年4月に予定されています。

会長幹事慰労会は、6月22日予定通り。安江さんのと  
ころで開催することになっています。予算額についてはほ  
ぼ例年通りとなっております。

#### ロータリー研修委員会

高橋さんと西川さんに委員長副委員長をお願いして  
います。予算は例年通りです。

事業計画も例年通りとなっております。

#### S. A. A.

委員長藤田さんに副委員長水野さんをお願いして  
います。最近たすきをかけないと言う方が増えてきたと  
言うことで、たすきをかけることをしっかり励行しよう  
と言う方針だそうです。「たすき会」と言うのを開催  
して、飲んで食べて親睦しようという会だそう  
ですけども、今年は「たすき会」と言うのを  
持ちたいと言う委員長の意向です。

#### ニコBOX委員会

委員長は田中さん副委員長が小野さんです。

こちらの方予算10,000円で例年通りになります

#### 会員増強・選考委員会

委員長は古川さん、副委員長は高須さんをお願い  
しております。

#### 広報委員会

委員長黒田さん副委員長山鳥さんをお願いして  
おります。

#### 職業奉仕委員会

委員長は恵利さん副委員長は有沢さんをお願い  
しております。見学は、山崎蒸留所または関谷酒造の  
予定です。私的にはどちらも好きなのでどちらでも  
いいかなと思っております。どうも山崎の方が  
濃厚なんじゃないかな。そんなお話も伺って  
おります。予算だけは120,000円で例年  
通りです。

#### 社会奉仕委員会

委員長は岩田さん副委員長は堀江さんをお願い  
しております。昨年度と非常に大きな違いが  
ありまして、昨年度まで参加して  
おりました、25 RC 合同事業と  
言うのに今年からは参加を  
しません。社会奉仕委員会  
地区の方で何回か開かれ  
まして、25 ロータリー  
クラブの社会奉仕活動に  
合流しても合流しな  
くても各クラブの判断  
でお願いしますとな  
りましたので、丸の内  
ロータリークラブとし  
てはクラブ独自の社  
会奉仕活動をさせて  
いただくこととなり  
ました。そのおかげ  
で分担金90,000円  
が予算からなくなっ  
ております。

90,000円がなくなった  
代わりに、子供食堂  
学童体験型プロ  
ジェクト80,000円  
予算にプラス付いて  
おります。それに地  
区補助金216,000  
円が合計されまし  
て、596,180円の  
予算が学習プロ  
ジェクトに入っ  
ております。予算  
合計は625,180  
円になります。

#### 国際奉仕活動委員会

委員長矢野さん副院長黒田さんをお願いして  
おります。カンボジア支援例年100,000  
円ですけれども、今年度は350,000  
円の予算だてになって  
おります。クラブ内  
から寄付金目標  
200,000円を募  
ると言うことな  
ので、皆さん  
ぜひご協力  
お願いいた  
します

#### 青少年奉仕委員会

委員長は石井さん副委員長は佐久間さん  
をお願いして  
おります。例年と  
大きく違  
うのが6番  
目の事業  
計画であ  
りまし

て、青少年交換留学生のお世話をするそういったお仕事に加わっております。今回の留学生はヒルダリー・リーネア・ロビィーサ・ウッコネンさんと言う方です。本人はリーネアさんと呼んでほしいそうです。17歳の方でフィンランドから向陽高校に留学に来られます。こちらの例会にも出席していただくことになると思いますが、フィンランドの方が日本に来られると、2ヶ月ぐらいいはダメらしいです。この名古屋の暑さに耐えられなくて、人生で体験したことがないような暑さだそうです。最初は調子が悪いかもしれませんが、温かい愛の目で支援して欲しいなと思います。

青少年交換留学生諸費用と700,000円加わっております。合計で1,172,500円の予算となっております。

#### ロータリー財団委員会

委員長は小原さん副委員長は成田さんです。

事業計画は例年通りです。

#### 米山記念奨学委員会

委員長は立石さん副委員長は河原さんでお願いをいたしております。

今年度は米山奨学生の対象者がおりませんので、予算が100,000円削れて2万円の予算だてとなっております。

#### クラブ戦略委員会

委員長高山さん副委員長磯部さんでお願いしています。事業計画として大きく違うのは、去年は方藤田さんが委員長でやっていらっしゃったんですけども、4番目の事業計画に各クラブの模範となると言う事業計画が組まれていたんです。本年度はひっそりと削除されておまして、そこが違うだけです。

と言うことで大急ぎで今年1年の事業を説明いたしました。

### 第1回 理議会議事録

名古屋クレストンホテル例会会場 7月7日 12:00~

1. 会長エレクト推薦委員の選出日について  
9月の第一例会にて選出することに決定した。
2. 交換留学生 説明会後の報告  
留学制度の概要については7月14日の例会にて幹事より出席者に対して説明することとした。
3. その他

### 財団 NEWS 7月号より抜粋転載

#### 【ウクライナからデンマークへ】

**ロータリアンの家に身を寄せた17歳からのメッセージ】**  
アルテム・ジアブロフ氏の記事がロータリーボイスに掲載されました。以下はその抜粋です。

私はカラジンハルキウ国立大学（ウクライナ）の1年生で、数学とコンピュータサイエンスの学士号を取得するために勉強しています。戦争が始まる1週間前、母は私をハルキウ（ウクライナ北東部）からイルピン（キーウに隣接）に連れ戻しました。

2月24日の朝5時、母に起こされ、戦争が始まったこと、そしてハルキウが攻撃されていることを知らされました。窓から外を見ると、10キロほど離れた空港に爆弾が落とされるのが聞こえました。その後、ウクライナの戦闘機がすぐ近くまで飛んできて、街からミサイルでロシア軍を爆撃しており、そこにいるのがとても恐ろしかったです。私たちはパニックに陥りました。服を集めて、1日目の夜は

防空壕に行きました。しかし、そこは苦情を訴える人で混雑していたので、別の家に行きました。私たちはそれぞれリュックサックとパスポート、そしてノートパソコンを持っていました。電車のチケットを用意したのですが、どれも満員だったため、車で移動することにしました。車を持っていないので親友に電話し、母と私をウクライナ西部のどこかに連れて行ってもらうよう頼みました。この友人は既にほか7人の移動を手伝っていたのですが、それでも車1台に全員を詰め込んで移動しました。犬と猫は近所の人に預けました。

途中、ウクライナ西部の都市フメルニクに1日滞在してから、リヴィウに移動しました。そこにはロータリアンのラルスさんという友人がおり、彼のアパートに1週間滞在した後、母と私は、友人とその母親と一緒にポーランドに行き、そこで数日過ごしました。

そこから、母と私は別々の方角へ進むことになりました。母はブルガリアで仕事を続けられるため、ブルガリアの友人のところに行き、私はドイツに行きました。そこで私を出迎えてくれたのが、デンマークのロータリアンである、パー・ホイエンさんでした。

ウクライナからの移動は大変でした。故郷を離れ、自分が多くの時間を過ごした場所のいくつかがもう存在しないことを知るの辛いことです。どうしても感情的になってしまいます。同時に、自分の命が、あとに残していくすべてのものよりもずっと大切なのだと感じます。

ある意味、侵略が起こったことで不確かな気持ちが緩和されました。以前は大学で、「ロシアが攻めてきたらどうなるか」という憶測が飛び交っていました。2014年のような制裁はあっても、それ以外は何も起きないだろうと考えている人が多くいました。

ほかの国々からの対応を見ていると驚くことばかりです。ポーランドに入国したとき、ボランティアの方たちは皆とても親切にしてくれ、多くの人が支援にあたっていました。今でも多くの友人と連絡を取り合っており、フランスやドイツ、ポーランドにいる友人や、ウクライナ軍に所属している友人もいます。ソーシャルメディアやチャットで状況を確認しあい、お互いに助けあおうという気持ちで連絡を取っています。

最初は何も考えることができず、ただ座ってニュースを見ているだけでした。最近になって、いろいろなことを考える時間が持てるようになりました。また、先日、大学に残っている先生と連絡を取ることができました。先生方は多くの学生に授業を行っており、私たちもそれを最大限に活用しています。

日常生活もある程度、再開できるようになりました。ロータリー会員の皆さんや、ほかの団体の方々からのご支援に感謝しています。ホイエンさんのご家族のおかげで、すべてを順調に行うことができています。

### 今後の例会予定

7月14日(木) 会員卓話 加藤 豊さん、山崎彰子さん

7月21日(木) 休会 (定款定款第7条第1節—(d)により)

7月28日(木) 会員卓話 田島陽介さん、岩田 宏さん